

財務情報

主要な財務指標

東洋インキSCホールディングス(株)および国内子会社は、当連結会計年度より決算期を12月31日に変更しました。このため、経過期間となる当連結会計年度の状況については、国内会社は2017年4月1日から12月31日までの9カ月を、海外子会社については2017年1月1日から12月31日までの12カ月を対象として記載しています。なお、前期と比較する場合は、当連結会計年度と同一の対象期間に調整した前期数値との比較を記載しています。

売上高

2,403億円 5.1%↑

経常利益

175億円 13.4%↑

親会社株主に帰属する当期純利益

104億円 24.9%↑

設備投資

68億円

研究開発費

59億円

資産合計

3,797億円

海外売上高比率

50.6%

有利子負債

605億円

ROE (自己資本利益率)

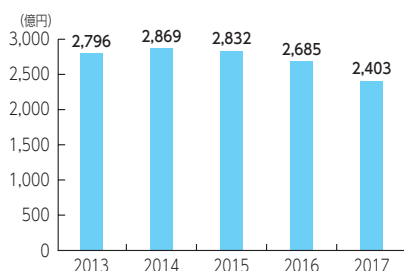
4.8%

ROA (総資産利益率)

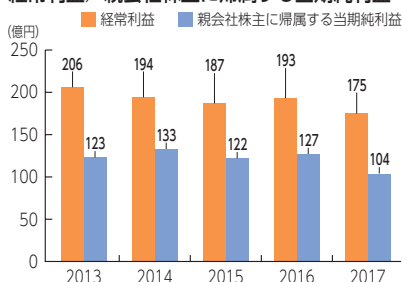
2.7%

2017年12月期

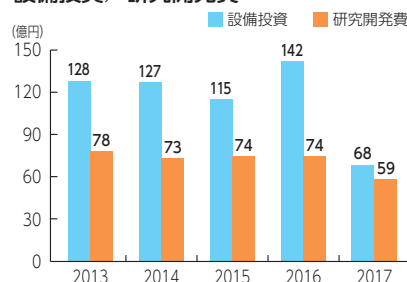
売上高



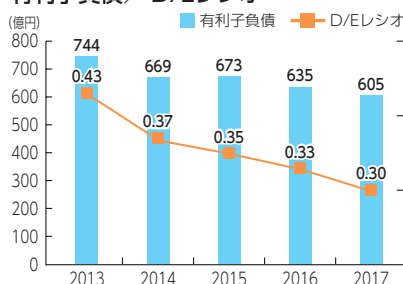
経常利益 / 親会社株主に帰属する当期純利益



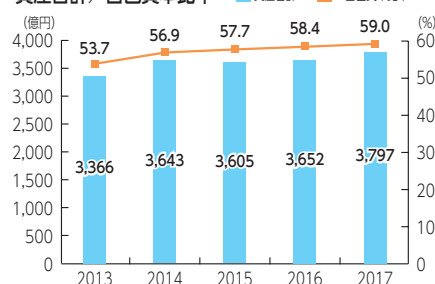
設備投資 / 研究開発費



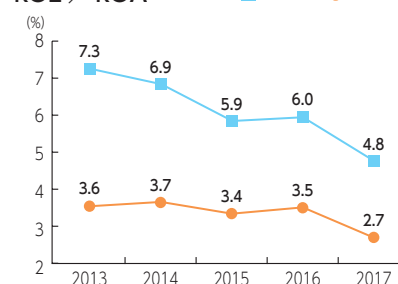
有利子負債 / D/Eレシオ



資産合計 / 自己資本比率



ROE / ROA



単元株式数の変更および株式併合

全国証券取引所は「売買単位の集約に向けた行動計画」を発表し、2018年10月1日までに、すべての国内上場会社の普通株式の売買単位を100株に統一することを目指しております。当社もこの趣旨を尊重し、当社株式の売買単位(単元株式数)を現在の1,000株から100株に変更しました(変更日:2018年7月1日)。

また、単元株式数を1,000株から100株に変更するにあたり、投資単位を適切な水準に調整することを目的として、株式併合(5株を1株に併合)を実施しました。

非財務情報

主要なCSR関連指標



新卒女性採用比率(国内)

34%



平均残業時間(国内)

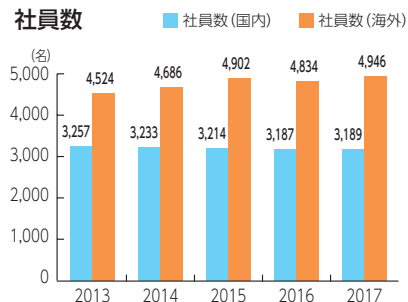
7.6時間/月



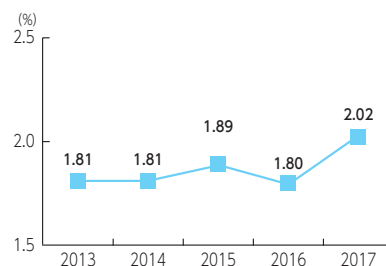
育児休業制度利用者数(国内)

45名

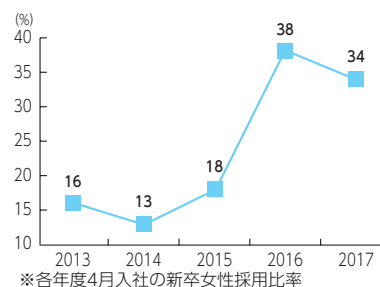
社員数



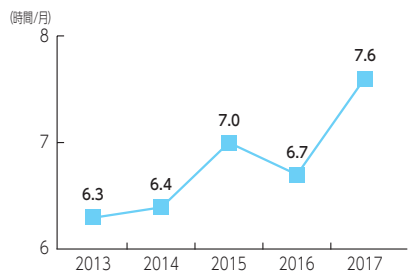
障がい者雇用率



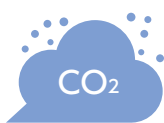
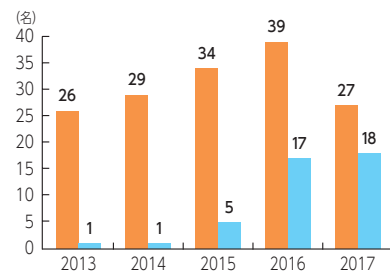
新卒女性採用比率



平均残業時間



育児休業制度利用者数



CO₂排出量(国内+海外)

162,808t



環境調和型製品売上高構成比

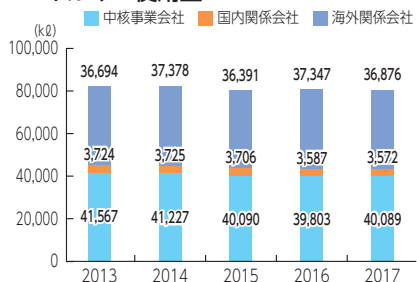
59.0%



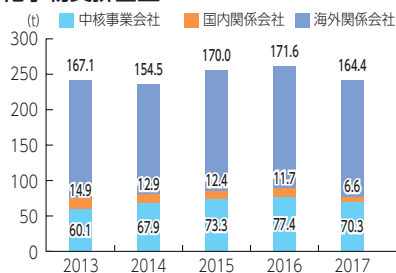
重大事故の発生

0件

エネルギー使用量



化学物質排出量



環境調和型製品売上高構成比

